



フットケア



血液浄化室 丸山 真実

・フットケアのご案内

今年度より、糖尿病合併症管理料として糖尿病重症化予防のためのフットケアについての診療報酬が新設されました。当院でも、糖尿病の治療で通院されている患者様を対象に、フットケアを始めています。フットケアのフットは足、ケアはお手入れのことです。

・糖尿病足病変とは・・・

糖尿病の方は、知覚神経や運動神経、自律神経などの神経障害と、循環障害などのために、足にさまざまな病変が現れます。これを糖尿病足病変といいます。

たとえば、神経障害で知覚神経が低下すると、靴ずれや低温やけど、小さな傷などを見逃してしまうことがあります。また、血行障害から、傷口が感染しやすく、ほんの小さな傷が重症化します。放置すると炎症をおこして、潰瘍、さらに壊疽を招き、足を切断しなければならない事態になることもあります。

・糖尿病足病変の予防は・・・

糖尿病と診断されたら、そのときから足病変を視野に入れた日常生活の管理が必要です。血行を妨げるタバコをやめ、ふだんから足の観察を行い、適切な手入れをすることが大切になります。

当院では、意思による適切な治療のもと、看護師が患者様の足の状態に応じたケアを行ないます。足の洗いかた、爪の切り方、爪ヤスリのかけ方など正しい足の処置とお手入れの方法をご自宅でもできるようにアドバイスしていきたいと考えております。

・こんな事でお困りの方・・・

爪の変形、爪が厚い、巻き爪、足がしびれる、足が冷える、まめや靴擦れがある、たこ・魚の目がある、水虫がある、視力障害や麻痺などで爪きりができない・・・など、気になる事がある方は、外来担当医にご相談下さい。そして、看護師と一緒に足を守る生活を考えましょう。

健康な足、きれいな爪のために・・・

そして一生ご自分の足で歩けるように！！

足をみせることに抵抗があるという方も、個室で行いますので安心してご利用下さい。

